

**第2期ロジスティクス環境会議**  
**グリーンサプライチェーン推進委員会 第11回取引条件分科会 議事録**

I. 日 時：2008年2月18日（月） 15：00～17：00

II. 場 所：東京・港区 三田NNホール スペースB

III. 出席者：14名

IV. 内 容：

- 1) 第10回分科会以降の経過について
- 2) アウトプットについて
  - (1) 概要版について
  - (2) 文書版について
  - (3) タイトルについて

V. 開 会

事務局より開会が宣された後、山本幹事の司会進行のもと、以下のとおり議事が進められた。

VI. 議 事

1) 第9回分科会以降の経過について

事務局より資料1に基づき、第10回分科会での審議事項及び第10回分科会以降の経過について報告がなされた。

2) アウトプットについて

(1) 概要版について

事務局より資料2に基づき、アウトプットの概要版について説明がなされた後、資料4を元に以下の意見交換がなされた。

**【主な意見】**

(ストーリーに関して)

委 員：取引条件の検討から、なぜ共同化というテーマに至ったかといった説明を加えた方が理解しやすいと考える。

委 員：当初の議論の結果、このような検討に移ったといった内容のサマリーがあると分かり易いと考える。

委 員：サマリーの最後に結論を言ってしまった方が分かり易い。

委 員：発着荷主のデータ分析を行った結果、双方ともトラック1台あたりの納品数が少ないという実態を踏まえて、特に地方でメーカーが活用している中継業者に焦点を絞った施策を立案したといった説明が必要ではないか。

委 員：当分科会では、発着荷主双方がデータを出し、分析した結果、いろいろなことが見えてきたといったことを強調すべきと考える。

幹 事：事務局と再整理を行い、メンバーへメール送付するのでご確認いただきたい。

(資料2の位置づけについて)

委 員：資料2の取扱について教えていただきたい。

事務局：本会議での説明等で用いることとなる。

幹 事：本会議では10分しかないため、ここまで長いものは不要である。活動結果の普及の際に活用することとなる。

(スライド2)

幹事：サマリー用であり、削除する。

(スライド4の積載率について)

幹事：第1期環境会議の省資源ロジスティクス推進委員会の中で“多頻度小口配送の積載率”について、どのように整理しているか教えていただきたい。

事務局：加工食品と家電の発着荷主へのヒアリングを行なったが、細かい積載率については捉えていない。

幹事：一般論で議論できればよいと思うので、自動車輸送統計のマクロデータから小口化の実態を説明できればいいのではないか。

幹事：上記データでふさわしいものがなければ、資料4にある総輸送距離での比較でもよいと考える。

(スライド6について)

事務局：“庭先条件”が加工食品以外でも一般的に存在するかどうか教えていただきたい。

委員：加工食品特有ではなく、他業種でも存在する。

委員：3項目にあるトラブルは、作業を両者で明文化していないことから起こるのではないか。

委員：コンプライアンス上、文書化は今後さらに重要になると考える。

委員：“特殊な”という語句は違和感を覚える。

幹事：“文書化されていない庭先条件”で整理したい。

(スライド9について)

委員：スライド3で4つの取引条件について説明しながら、スライド7で多頻度小口だけ説明していることに違和感を覚える。4つとも載せるべきではないか。

幹事：本論の流れとは合致しないので、事務局提案どおり削除したい。

(スライド10について)

事務局：“取引条件排除”は表現として強すぎるのではないか。

幹事：“取引条件見直し”の方がよいと考える。

委員：全てのケースで「商品の購入者＝着荷主」が強いわけではない。一般論で議論しているのであれば、削除してはどうか。

委員：スライド11以降から、加工食品をテーマに検討を進めていることから、スライド11以降に移せばよいと考える。

(スライド13について)

幹事：50ケース未満ではなく、50ケース以下である。修正する。

(スライド19 中継業者の集約化について)

幹事：今回の提案は“中継業者の共同化”ではなく“集約化”である。集約化が直接的であるならば、“中継業者の共通化”でいいのではないか。

(スライド44 積載率78%の根拠について)

委員：スライドで提示しても理解は難しいことから、報告書を参照していただく形でよいのではないか。

(スライド45について)

委員：首都圏の例であり、実際にここまで効果が出るかどうか疑問である。

幹事：新潟をモデルとしている以上、D社データでシミュレーションした結果を載せた方がよいと考える。

委員：前提がないと分かりにくいと考える。

(スライド46の位置について)

委員：スライド45と同じ前提だと誤解を与えてしまう。スライドの位置変更を検討すべきではないか。

**【決定事項】**

- ・本日いただいた意見を踏まえ、冒頭に結果を含んだサマリーを作成する。(また、本会議での報告はサマリーベースとなると考えられる。)
- ・発着荷主双方でデータを出し合った上で解決方策を検討したといった当分科会の活動の特徴を強調する。(サマリー、もしくはスライド18の後あたりで)
- ・スライド2、9…削除する。
- ・スライド4…自動車輸送統計を確認し、マクロの積載率を元に説明する。
- ・スライド6…“特殊な庭先条件”を“文書化されていない庭先条件”に修正する。
- ・スライド10…“取引条件排除”を“取引条件見直し”に修正する。スライド11の後ろに移動する。
- ・スライド13…“50 ケース未満”を“50 ケース以上”に修正する。
- ・スライド22…積載率78%の説明については、“報告書P●参照”とする。
- ・スライド45…D社データでシミュレーションを実施する。
- ・スライド46…位置変更の検討
- ・その他本日の意見を踏まえ、修正を行なう。

(2) 文書版について

事務局より資料3に基づき、アウトプットの文書版について説明がなされ、事務局において、修正後の資料2に対応した形で修正を行なう旨の了承がなされた。

(3) タイトルについて

事務局より資料5に基づき、アウトプットのタイトル案について説明がなされ、タイトルについては、メンバーの投票により決定することが了承された。

3) 今後のスケジュールについて

事務局より、資料6に基づき第3回本会議の日程について説明がなされた。

VII. 閉 会

以上をもって全ての議事を終了し、山本幹事が閉会を宣した。

以 上